

巡検報告書の執筆要領（文献の引用）

2022 年 8 月 24 日

文献の引用方法

- (1) 【著者の苗字】と【文献の発表年】を書く。
 - 著者が 2 名の場合は、「伊藤・渡辺（2022）」のように書く。
 - 著者が 3 名以上いる場合は、筆頭著者の苗字のみを記し、「伊藤ほか（2022）」のように書く。
 - 同じ著者が同じ年に発表した文献を引用する場合は、発表年の後ろに「a」「b」「c」というようにアルファベットを付けて区別する。
 - 複数の文献を列挙する場合はセミコロン「；」で区切る
 - 例：伊藤（2022），伊藤・渡辺（2022），伊藤ほか（2022），伊藤（2022a），伊藤（2022b），伊藤（2022a, b），「～である（伊藤 2015）」「～とされている（伊藤 2015；渡辺 2020）」
- (2) 直接引用の場合は、引用する部分を「 」で示し、【文献の発表年】の後ろに該当箇所のページ番号を書く。
 - 例：伊藤（2015: 473），伊藤（2015: 474-475）
- (3) ウェブサイトからの引用については、新聞記事や公的機関の報告等，発行元が明確で信頼性が認められるものに限る。Wikipedia, SNS, 私的なホームページ等，匿名で書かれたもの，信頼性が認められないものは引用不可。
- (4) 書き方については下記の例を参照。

例 1 他者の発言，考え，調査結果等を自分なりに要約する

宮澤（2008）は福祉分野における GIS の活用事例を紹介するとともに，現代の情報化社会における技術決定論的でユートピア的な見方に警鐘を鳴らしている。

関本ほか（2011）は，全国自治体ホームページにおける地図サービス（2009 年 10 月 1 日時点）の 16% が Web マップを背景として使っていると述べているが，都内市区町村ホームページはそれよりも利用率が高い。

例 2 文章を直接引用する

藤垣（2006: 87-89）は，「これまでの技術の可能性の選択は，明らかに『健常者主体』の選択であったのではないかと指摘し，「ユニバーサルデザインとは，物のデザインというより，社会のデザイン Society for All に対する主張である」と述べている。

「ユニバーサルデザインとは，物のデザインというより，社会のデザイン Society for All に対する主張である」（藤垣 2006: 89）。

例の出典：田中雅大 2015. 地理空間情報を活用した視覚障害者の外出を「可能にする空間」の創出——ボランティア組織による地図作成活動を事例に. 地理学評論 88: 473-497.

文献リストの書き方

- (1) 著者名はフルネームで表記する.
- (2) 筆頭著者名で 50 音順に並べる.
- (3) 学術雑誌に掲載されている論文については以下のように書く.

【著者名】 + 【発表年】 + 【論文のタイトル】 + 【雑誌名】 + 【巻数】 + 【ページ番号】

例

藤野毅・浅枝 隆・和氣重紀夫 1996. 夏季の都心部周辺における気温分布特性に関する数値実験. 地理学評論 69A: 817-831.

- (4) 本を引用する場合は以下のように書く.

【著者 or 編者名】 + 【発表年】 + 【本のタイトル】 + 【出版社名】

例

森川 洋 1990. 『都市化と都市システム』大明堂.
村山祐司・柴崎亮介編 2008. 『シリーズ GIS 1 GIS の理論』朝倉書店.

- (5) 複数の著者が章ごとに分担して執筆している本から 1 章分を引用する場合は, 以下のように書く.

【章の著者名】 + 【本の発表年】 + 【章のタイトル】 + 【本の編者名】 + 【本のタイトル】 + 【章のページ番号】 + 【本の出版社名】

例

富田和暁 2004. 三大都市圏における地域変容. 杉浦芳夫編『シリーズ〈人文地理学〉 6 空間の経済地理』80-105. 朝倉書店.

- (6) 行政等の報告書を引用する場合の書き方は以下の通り.

【著者名】 + 【発表年】 + 【報告書のタイトル】

例

内閣府 2011. 『高齢社会白書 平成 23 年版』

- (7) ウェブサイトから引用する場合の書き方は以下の通り.

【著者名】 + 【発表年】 + 【アドレス】 + 【最終閲覧日】

例

牧村 顕 1995. 地方自治体からの情報発信. http://www.dl.mlis.ac.jp/Djournal/No_4/ (最終閲覧日: 2006 年 4 月 11 日)

■文献リストの例（出典：地理学評論原稿執筆要領（2020年8月改訂））

- 猪木幸男・黒田和男 1965. 5万分の1地質図「大江山」および説明書. 地質調査所.
- 宝田晋治・村岡洋文 2004. 八甲田山地域の地質. 地域地質調査報告 5万分の1地質図幅), 産業技術総合研究所地質調査総合センター.
- 上原秀明 1999. 織田武雄著『古地図の博物誌』（書評）地理学評論 72A: 457-460.
- 漆原和子 1990. 石灰岩地域の土壌. 浅海重夫編『土壌地理学——その基本概念と応用』177-185. 古今書院.
- 太田陽子・寒川 旭 1984. 鈴鹿山脈東麓地域の変位地形と第四紀地殻変動. 地理学評論 57A: 237-262.
- 金子いずみ 2008. 集落営農の労働力構成. 農政調査委員会編『日本の農業 あすへの歩み 238』1-133. 農政調査委員会.
- 高阪宏行 2000. 『地理情報科学ハンドブック』朝倉書店（出版予定）
- 後藤忠志 1993. 大雪山・北八甲田山における登山道の侵食. 北海道大学大学院環境科学研究科修士論文.
- スミス, D. M. 著, 竹内啓一監訳 1985. 『不平等の地理学 ——みどりこきはいずこ』古今書院.
- Smith, D. M. 1979 *Where the grass is greener: Living in an unequal world*. London: Penguin Books.
- 高橋 誠 1987 Gilg, A.: *An introduction to rural geography*. （書評）地理学評論 60A: 407-408
- 富田和暁 2004. 三大都市圏における地域変容. 杉浦芳夫編『シリーズ〈人文地理学〉 6 空間の経済地理』80-105. 朝倉書店.
- 中道圭一・森山昭雄 2005. 三河山地西縁花崗岩丘陵地における二次林植生 <http://www2.rak-rak.ne.jp/D0AB3812/study/mikawaforest.htm>（最終閲覧日 2006年4月11日）
- 内閣府 2011. 『高齢社会白書 平成 23年版』
- 日本火山学会編 1984. 『空中写真による日本の火山地形』東京大学出版会.
- 藤野毅・浅枝 隆・和氣亜紀夫 1996. 夏季の都心部周辺における気温分布特性に関する数値実験. 地理学評論 69A: 817-831.
- 前島郁雄・田上善夫 1990 19世紀初頭の日本の気候——1816年を中心に. 前島郁雄編『江戸時代の日記の天気記録による気圧配置型の復元』（昭和 62年度～平成元年度科学研究費補助金一般研究（B）研究成果報告書）82-96. 東京都立大学理学部地理学科.
- 牧村 顕 1995. 地方自治体からの情報発信. http://www.dl.mlis.ac.jp/Djournal/No_4/（最終閲覧日: 2006年4月11日）
- 村山祐司・柴崎亮介編 2008. 『シリーズ GIS 1 GISの理論』朝倉書店.
- 森川 洋 1990a. 『都市化と都市システム』大明堂.
- 森川 洋 1990b. 広域市町村圏と地域的都市システムの関係. 地理学評論 63A: 356-377
- 矢ヶ崎典隆・斎藤 功・菅野峰明編著 2003. 『アメリカ 大平原 ——食糧基地の形成と持続性』（日本地理学会海外地域研究叢書 3）古今書院.
- 柳田國男 1969 [1929]. 都市と農村. 柳田國男『定本 柳田國男集 16』237-391. 筑摩書房.
- 渡邊真紀子 1987 男体山東麓域における土壌腐食特性の垂直分布と水平分布. 地理学評論 60A: 251-264.
- Christaller, W. 1933. *Die zentralen Orte in Süddeutschland*. Jena: Fischer. Translated by C. W.

- Baskin 1966. *Central places in Southern Germany*. Englewood Cliffs: Prentice-Hall.
- Cooper, M. 1996. *Harley-riding, picket-walking socialism haunts Decatur*. Nation April 8: 21-25.
- Dennis, R. 1989. Dismantling the barriers: Past and present in urban Britain. In *Horizons in human geography*, eds. D. Gregory and R. Walford, 194-216. London: Macmillan.
- Griffith, D., Doyle, P., and Wheeler, D. 1997. A GIS and spatial statistical analysis of urban childhood lead pollution exposure. In *Conference proceedings and program, First Syracuse Regional Lead Conference*. ed. A. Hunt, 13-16. Syracuse: SUNY Health Science Center.
- Harris, C. D., and Ullman, E. L. 1941. A theory of location for cities. *American Journal of Sociology* 46: 853-864. Reprinted in Mayer, H. and Kohn, C. eds. 1959. *Reader in urban geography*, 202-209. Chicago: University of Chicago Press.
- Johnston, R. J., Gregory, D. and Smith, D. M. eds. 1994. *The dictionary of human geography*, 3rd ed. Oxford: Blackwell Publishers.
- Krim, A. J. 1967. *The innovation and diffusion of the street railway in North America s Geography*, Master' thesis, Department of University of Chicago.
- Morin, K. 1996. *Gender, imperialism and the Western American landscapes of Victorian women travelers, 1874-1897*. Ph.D. dissertation, Department of Geography, University of Nebraska.
- Okazaki, S., and Sunamura, T. 1994. Quantitative predictions for the position and height of berms. *Geographical Review of Japan* 67B: 101-116.
- Richter, M. 1996. Klimatologische und pflanzenmorphologische Vertikalgradienten in Hochgebirgen. *Erdkunde* 50: 205-237.
- Smith, D. M. 1979. *Where the grass is greener: Living in an unequal world*. London: Penguin Books. スミス D M 著, 竹内啓一監訳 1985. 『不平等の地理学——みどりこきはいずこ』古今書院.
- Stanislawski, D. 1974. Review of *Topophilia: A study of environmental perception, attitude and values* by Yi-Fu Tuan. *Professional Geographer* 24: 456-457.
- Trimble, S. W., and Lund, S. W. 1982. *Soil conservation and the reduction of erosion and sedimentation in the Coon Creek Basin, Wisconsin*. U.S. Geological Survey Professional Paper 1234. Washington: U.S. Government Printing Office.
- United Nations Educational Science and Cultural Organization (UNESCO). International Hydrological Programme (IHP). <http://www.unesco.org./water/ihp/index.shtml> (最終閲覧日: 2006 年 5 月 15 日)
- Wade, R. 1999. The Asian debt-and-development crisis of 1997-? Causes and consequences. *World Development* 27 (forthcoming) Also at <http://epn.org/sage/asia698.html> (最終閲覧日: 2006 年 4 月 21 日)